

2009年12月期 第2四半期 決算説明資料



2009年8月
株式会社ファンコミュニケーションズ

目次

第1章 2009年12月期第2四半期 決算実績P3

第2章 事業の状況P13

参考資料 P27

第1章

2009年12月期 第2四半期 決算実績

2009年 第2四半期 ポイント

- 売上高が四半期ベースで過去最高となり、5四半期連続の増収となった。
- 営業利益、経常利益とも四半期ベースで過去最高となり、それぞれの売上高利益率も改善した。
- A8.net(PC向け)の売上高が期首計画より上ぶれた。
- A8.netの稼動広告主数の減少が6四半期ぶりに増加へと転じた。
- Moba8.net(携帯向け)の売上高も期首計画を上回り、順調に推移した。
- 携帯向けアフィリエイト広告サービスの全売上高比率が前年同期比約8.3ポイントアップして事業の安定感が増した。
- 固定費＋アフィリエイト型などの他社媒体取り扱いが大きく伸びた。

前年同期との比較

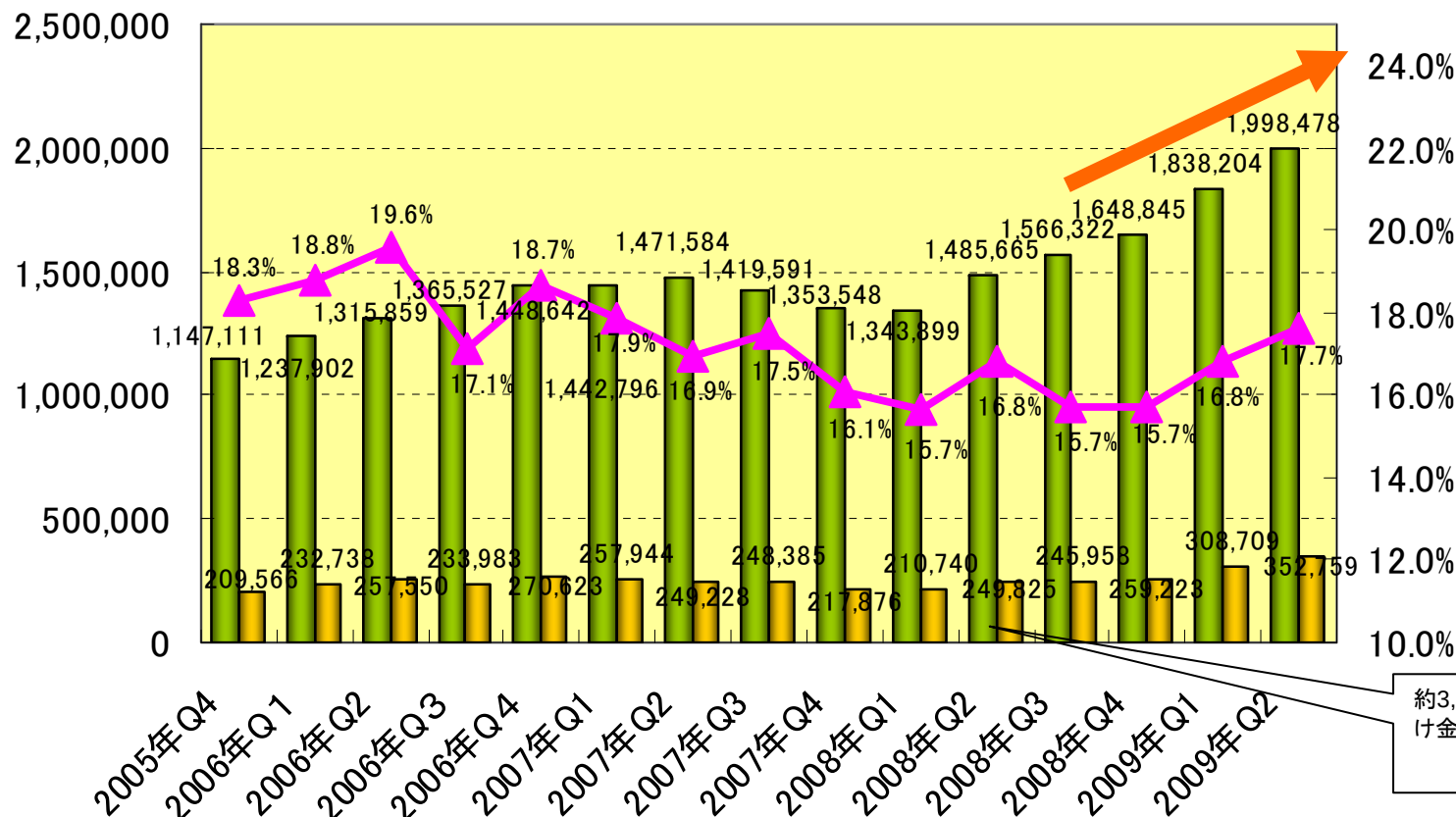
(単位:千円)	2009年 第2四半期 (累計)	2008年 第2四半期 (累計)	対前年同期 増減率	当期構成比
売上高	3,836,682	2,829,564	35.6%	100%
営業利益	611,081	449,287	36.0%	15.9%
経常利益	661,468	460,565	43.6%	17.2%
純利益	311,566	240,714	29.4%	8.1%
売上高 経常利益率	17.2%	16.3%	+0.9ポイント	—
従業員数(役員含まず) (うち正社員数)	160人 (120人)	144人 (110人)	11.1% (9.1%)	—

A8.netの回復、Moba8.netおよび他社媒体の成長で売上高、営業利益、経常利益、純利益で前期比大幅プラスになった。

売上高、経常利益、経常利益率の推移 (四半期ベース)

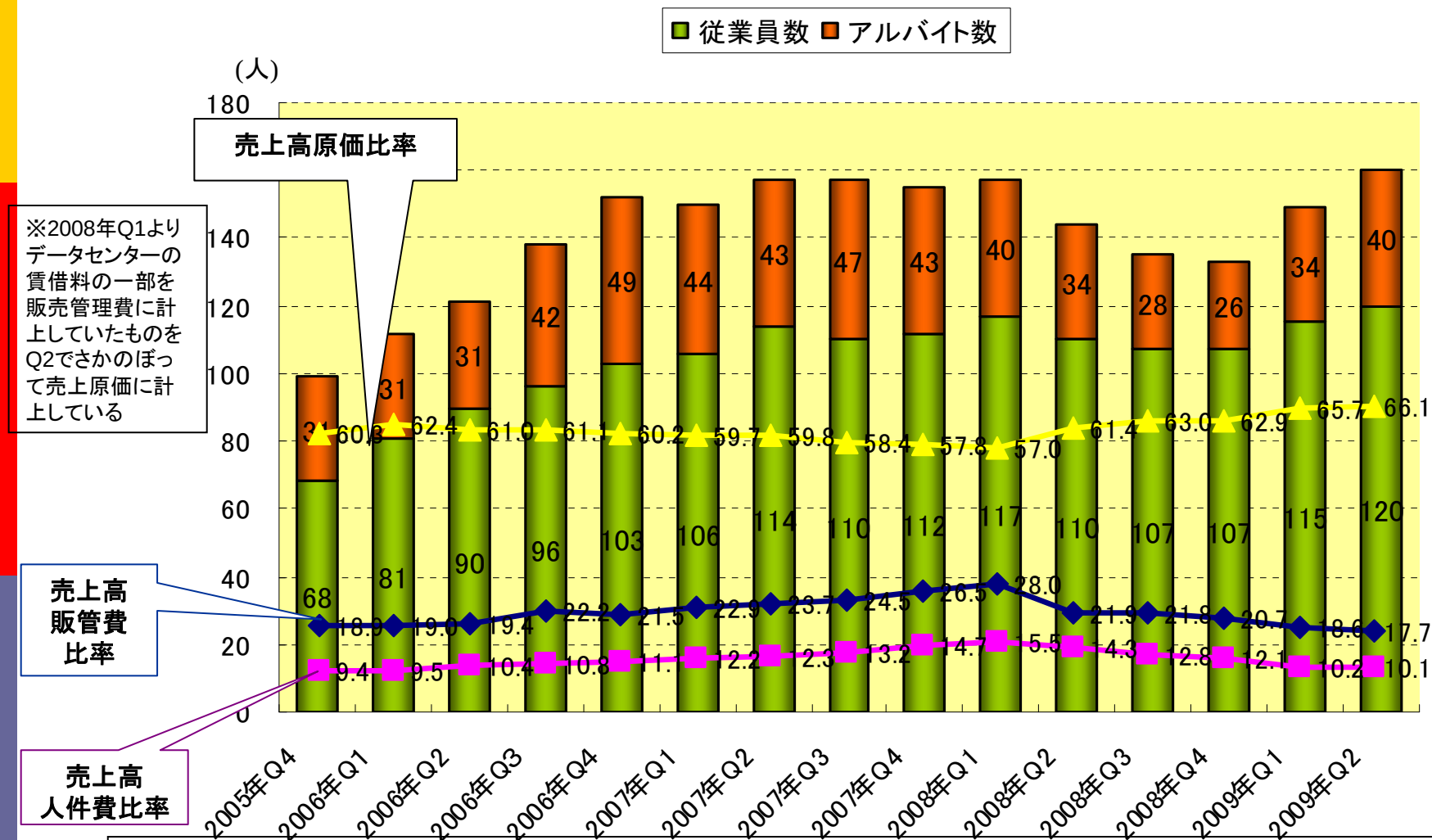
(単位: 千円)

■ 売上高合計 ■ 経常利益 ▲ 経常利益率



2009年Q2の売上高は、2008年Q2より5四半期連続で過去最高を達成。モバイル向けアフィリエイトと他社媒体売り上げが伸長したこともあるが、PC向けアフィリエイト事業も前年を上回る状態に回復した。2009年Q2の経常利益も2四半期連続で過去最高になる。

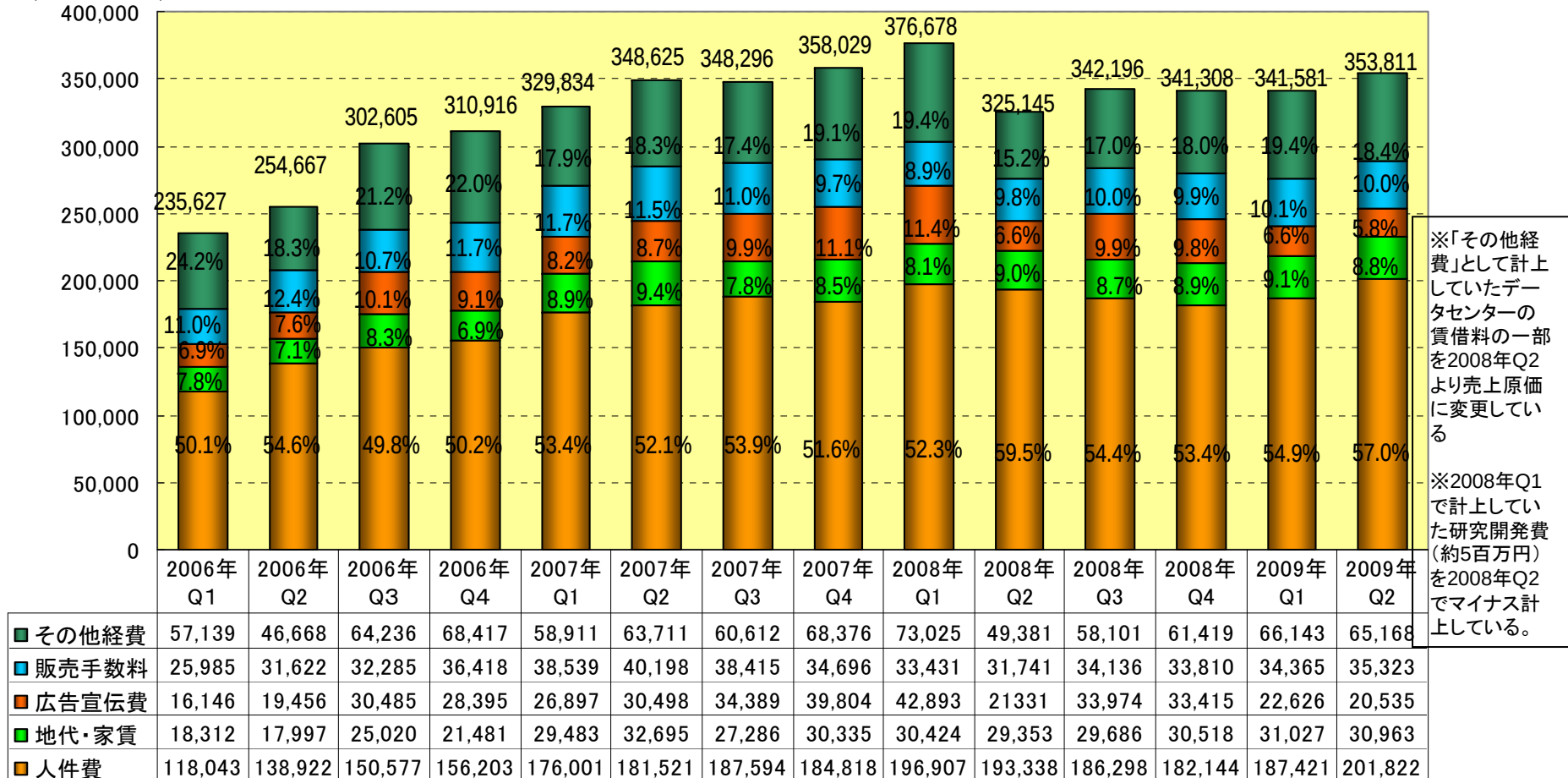
従業員数および原価率、販管費比率の推移



2009年1Qより採用増に転じたが、販売管理費の増加は売上げ増で吸収した。売上高原価比率が上昇傾向にあるのは他社媒体の仕入れが売上げに伴い増加していること、原価率の高いMoba8.netの売り上げが増加していることなどが理由。

販売管理費の推移

(単位: 千円)



第2四半期より営業部門を中心に採用数を増やした。下期も10名前後増員の予定。

売上原価の推移

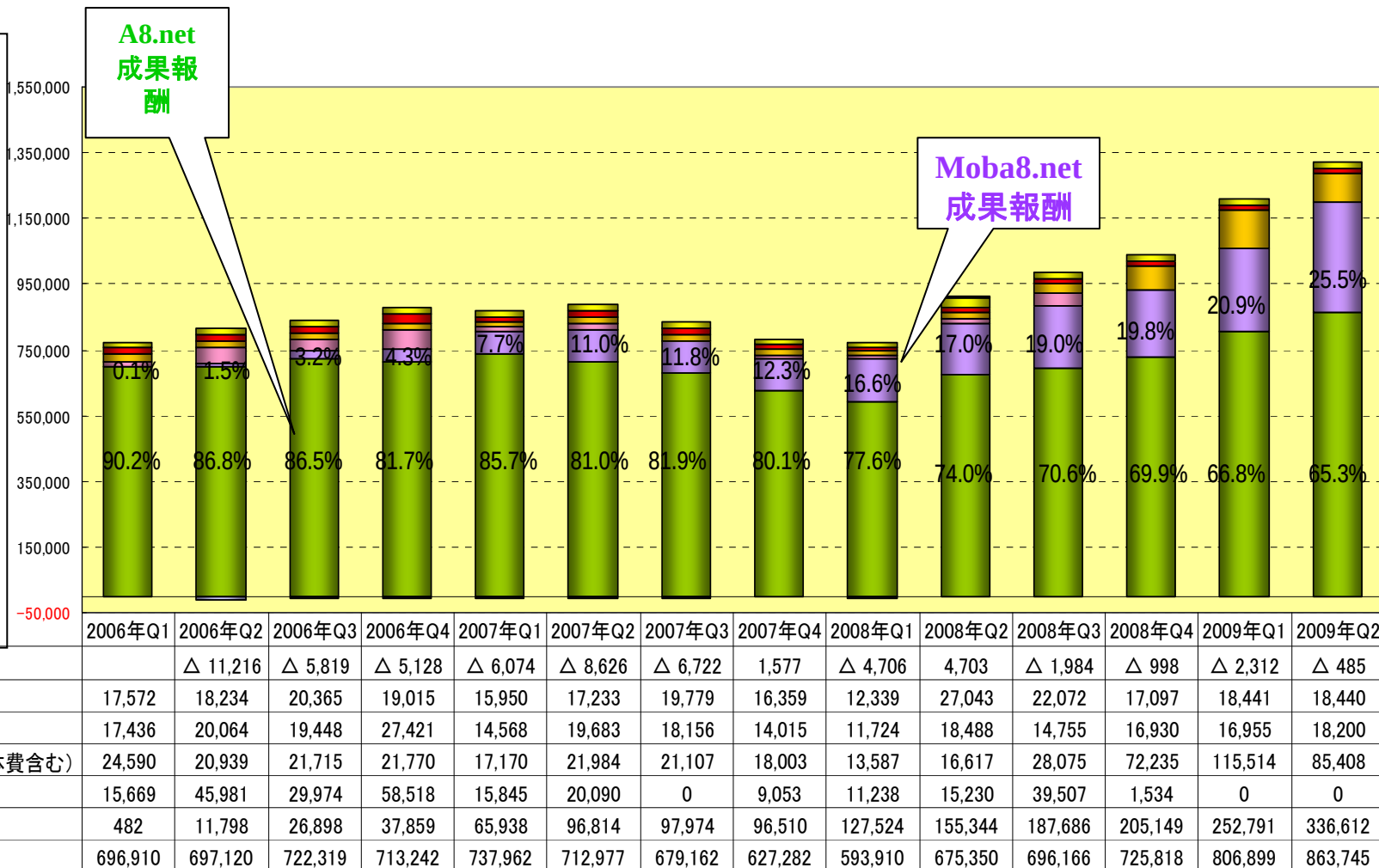
(単位: 千円)

※ 2007年第1Qより自社媒体仕入のレベニューシェア分を売上原価で表示(2006年以前は、売上のマイナスとしていた)

※ 人件費は、組織変更したことにより、2007年第1Qから技術開発部のみを製造原価へ振替しています。2007年第2Qから情報システム部の分もソフトウェア計上に対応する部分のみ製造原価へ振替しています。

※ 2008年Q2よりデータセンターの賃借料の一部を販売管理費から振り替えた。

※ 媒体費には2008年Q4より「アドカポ」分を追加している。



売上原価合計額が増加傾向にあるのは、売上げに応じて成果報酬や他社媒体の仕入れが伸びたことによる。

2009年第2四半期 キャッシュフロー

(単位: 千円)	2009年 第2四半期	前年同期	対前年同期増減額	
I 営業活動による キャッシュ・フロー	541,796	250,339	291,457	税引前純利益531百万円 法人税等支払207百万円
II 投資活動による キャッシュ・フロー	12,562	△325,214	337,776	投資有価証券の償還収入 700百万円 投資有価証券の取得費用 593百万円 定期預金の預入による支 出100百万円
III 財務活動による キャッシュ・フロー	△360,348	△201,000	△159,348	自己株式取得261百万円 配当金支払99百万円
IV 現金及び現金同等物の 増減額	194,010	△275,876	469,886	
V 現金及び現金同等物の 期首残高	1,139,890	1,504,936	△365,046	
VI 現金及び現金同等物の 期末残高	1,333,901	1,229,060	104,841	

2009年第2四半期 貸借対照表

(単位:千円)	2009年第2四半期末	2008年度末
資産の部		
流動資産	3,731,698	3,064,064
現金及び預金	1,433,901	1,139,890
受取手形及び売掛金	858,409	712,087
有価証券	1,371,794	1,135,316
その他	96,465	102,049
貸倒引当金	△28,872	△25,280
固定資産	1,436,098	1,803,895
有形固定資産	57,471	61,604
無形固定資産	108,423	152,312
投資その他の資産	1,275,858	1,593,591
貸倒引当金	△5,654	△3,611
資産合計	5,167,797	4,867,959
負債及び純資産(資本)の部		
流動負債	1,700,444	1,429,375
買掛金	1,177,377	952,456
未払法人税等	258,206	213,000
その他流動負債	264,860	263,918
固定負債	94,313	90,349
負債計	1,794,758	1,519,724
純資産(資本)	3,373,039	3,348,235
負債及び純資産(資本)合計	5,167,797	4,867,959

2009年 業績見通しと進捗

(単位: 百万円)	2009年 通期 見通し (修正後)	2009年 通期 見通し (修正前)	2009年 第2四半期 実績	対見通し 進捗率 (修正後比)
売上	7,900	6,900	3,836	48.6 %
経常利益	1,330	1,070	661	49.7 %
当期利益	690	590	311	45.1 %

【参考資料】

	2009年12月期 予想(修正後)	2008年12月期 実績
1株当たり 期末配当金	1,400円	1,200円

第2章

事業の概要

サービス区分別売上高の内訳

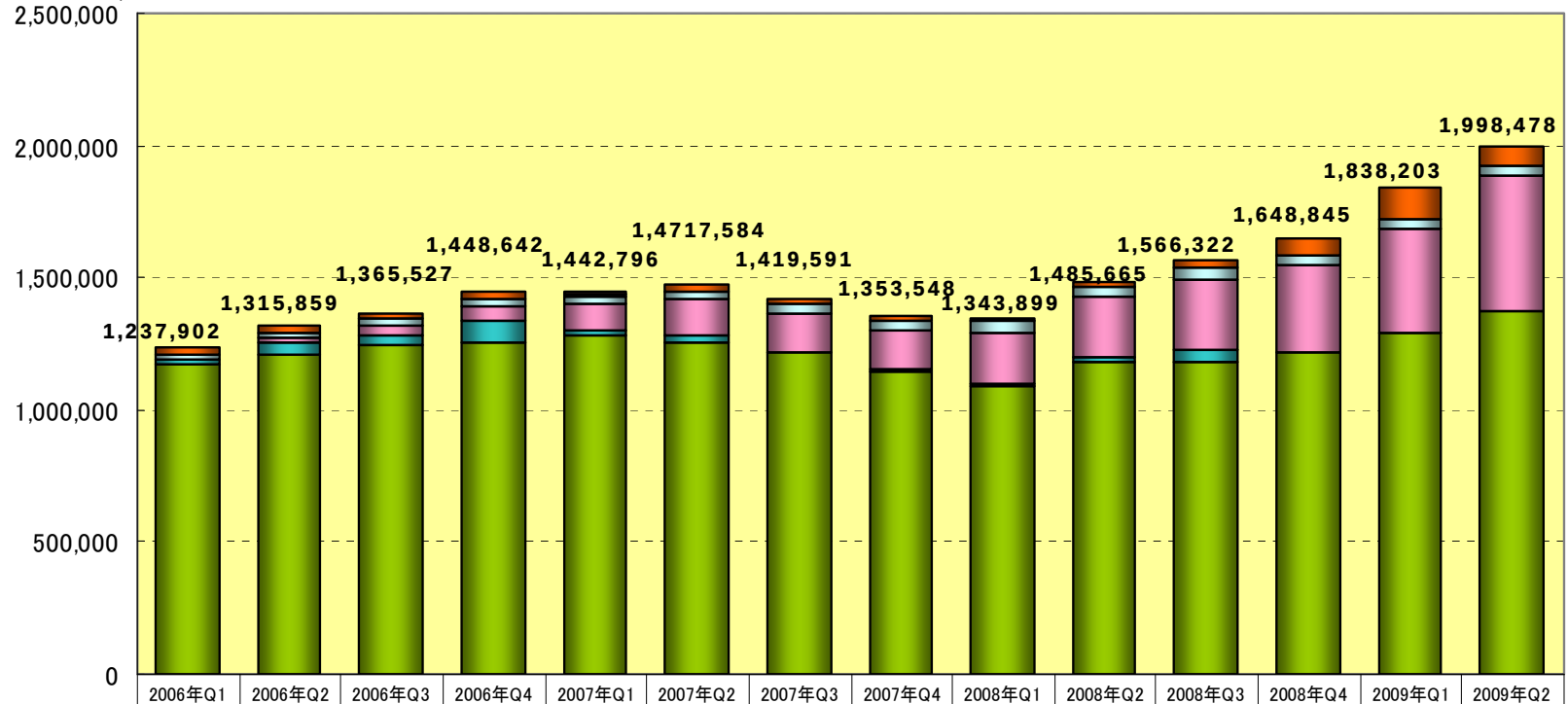
(単位：千円)		2009年 第2四半期	前年同期	対前年同期比 増減率	2009年 第2四半期構成比
アフィリエイト広告サービス		3,566,609	2,719,057	31.2 %	93.0 %
	PC向けアフィリエイト 広告サービス(A8.net)	2,671,951	2,295,211	16.4 %	69.7 %
	キャンペーン（上記「PC 向けアフィリエイト広告サービ ス」内に含む）	(0)	(30,720)	－ %	(0.0 %)
	携帯向けアフィリエイト 広告サービス (Moba8.net、アドカポ)	894,658	423,846	111.1 %	23.3 %
自社媒体運営		78,301	81,099	△3.5 %	2.0 %
他社媒体広告販売		191,617	26,231	630.5 %	5.0 %
その他売上		153	3,175	△95.2 %	0.0 %
売上高合計		3,836,682	2,829,564	35.6 %	100.0 %

携帯向けアフィリエイト広告サービスの売上高が大幅に伸長し売上全体の1／4近くになった。PC向けアフィリエイト広告サービスも回復が鮮明になってきている。他社媒体は提案の幅が広がり「固定費＋アフィリエイト型」などの取り扱いが急伸した。

サービス区分別売上高の推移

(四半期ベース)

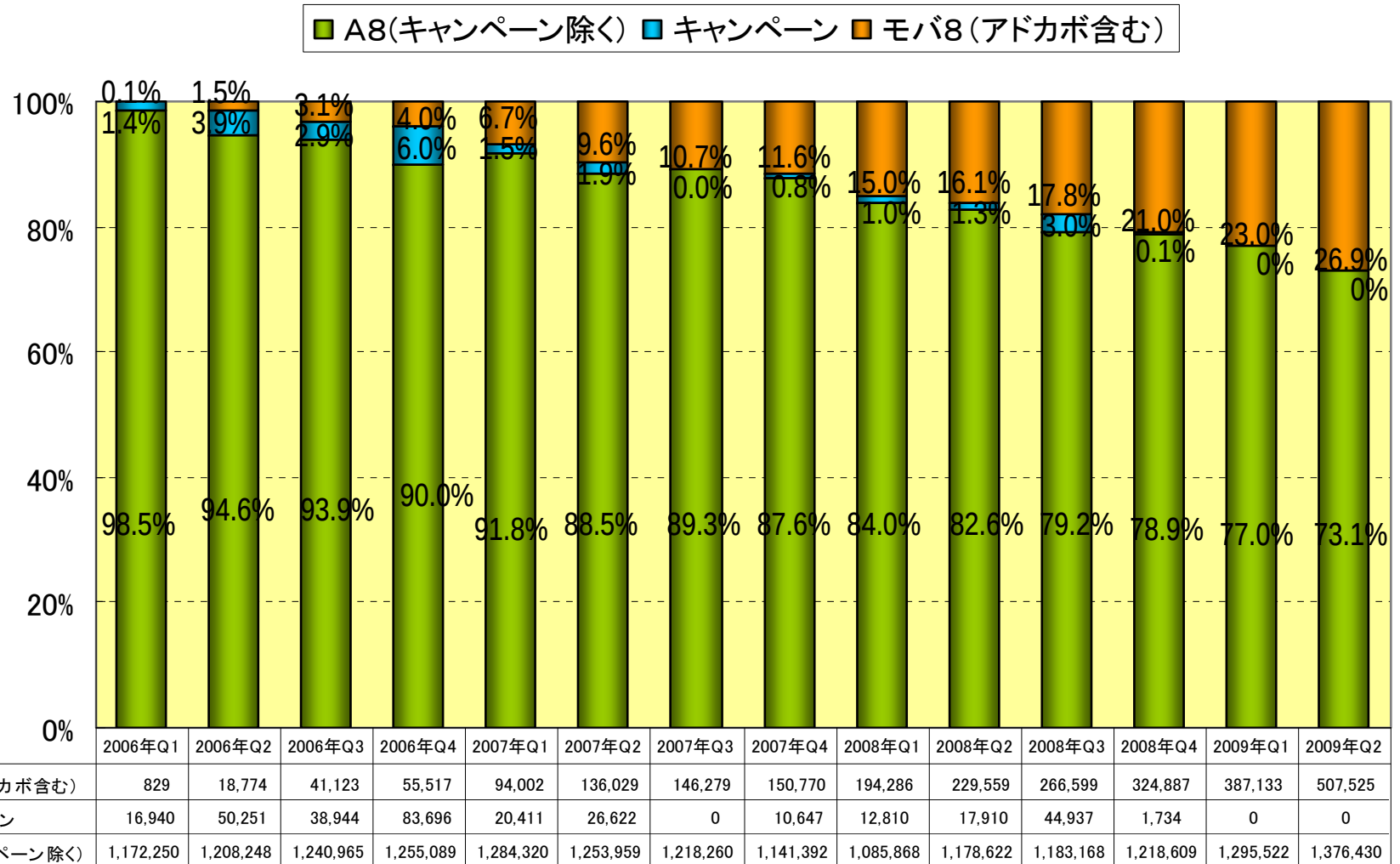
(単位: 千円)



	2006年Q1	2006年Q2	2006年Q3	2006年Q4	2007年Q1	2007年Q2	2007年Q3	2007年Q4	2008年Q1	2008年Q2	2008年Q3	2008年Q4	2009年Q1	2009年Q2
■ その他売上	1,155	300	400	400	500	400	229	123	143	3,032	221	118	118	35
■ 他社媒体	28,433	24,538	23,452	25,048	15,515	20,220	19,961	16,604	10,405	15,826	29,235	65,805	116,314	75,304
■ 自社媒体	18,294	13,745	20,640	28,890	28,046	34,353	34,860	34,010	40,385	40,713	42,159	37,691	39,117	39,184
■ Moba8.net(アドカボ含む)	829	18,774	41,123	55,517	94,002	136,029	146,279	150,770	194,286	229,559	266,599	324,887	387,133	507,525
■ キャンペーン	16,940	50,251	38,944	83,696	20,411	26,622	0	10,647	12,810	17,910	44,937	1,734	0	0
■ A8.net(キャンペーン除く)	1,172,250	1,208,248	1,240,965	1,255,089	1,284,320	1,253,959	1,218,260	1,141,392	1,085,868	1,178,622	1,183,168	1,218,609	1,295,522	1,376,430

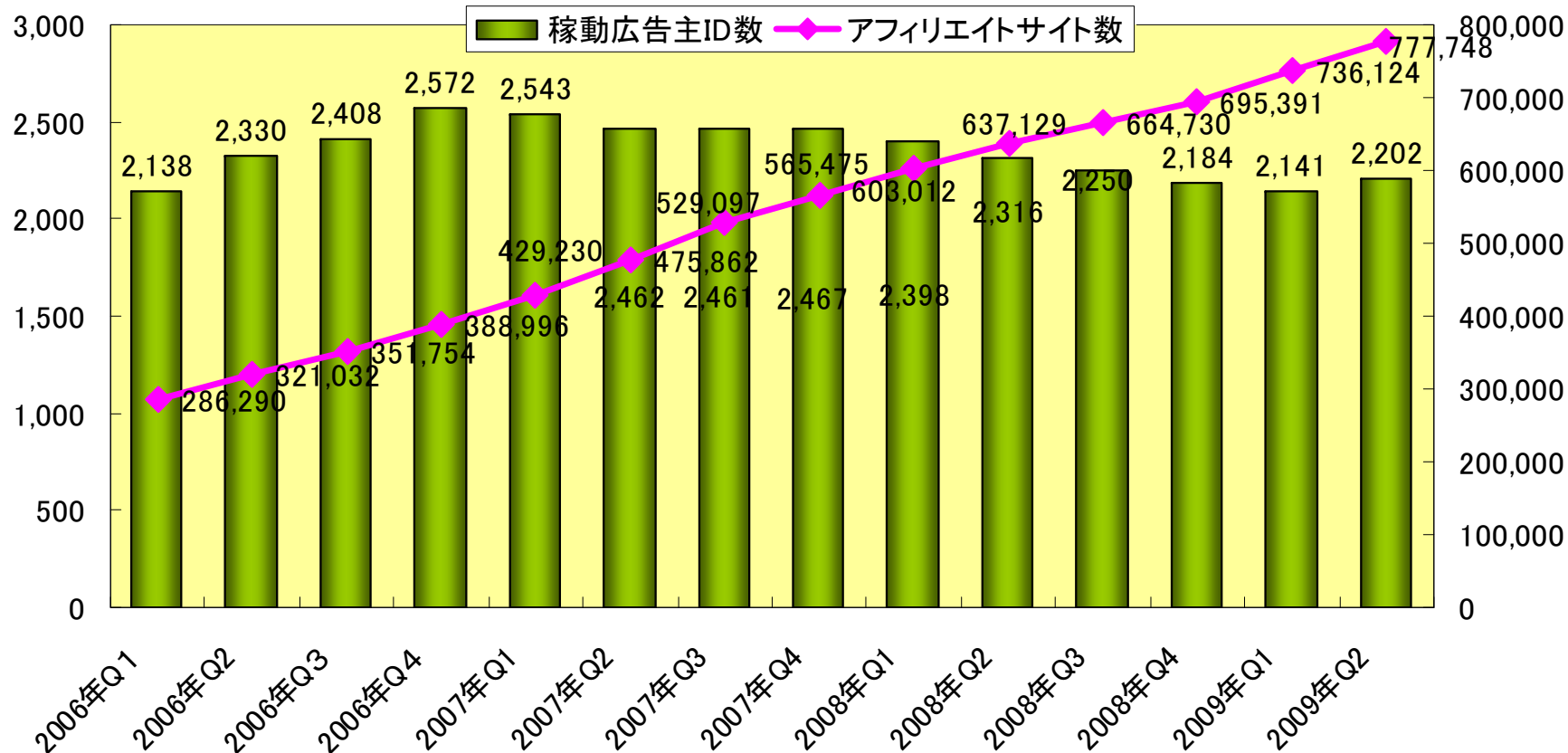
A8.netの売上高(キャンペーンを除く)が、成果報酬の増加にともない5四半期連続で増加となった。
Moba8.netと他社媒体の売上比率が次第に高まっている。

アフィリエイト広告サービス売上高構成比の推移



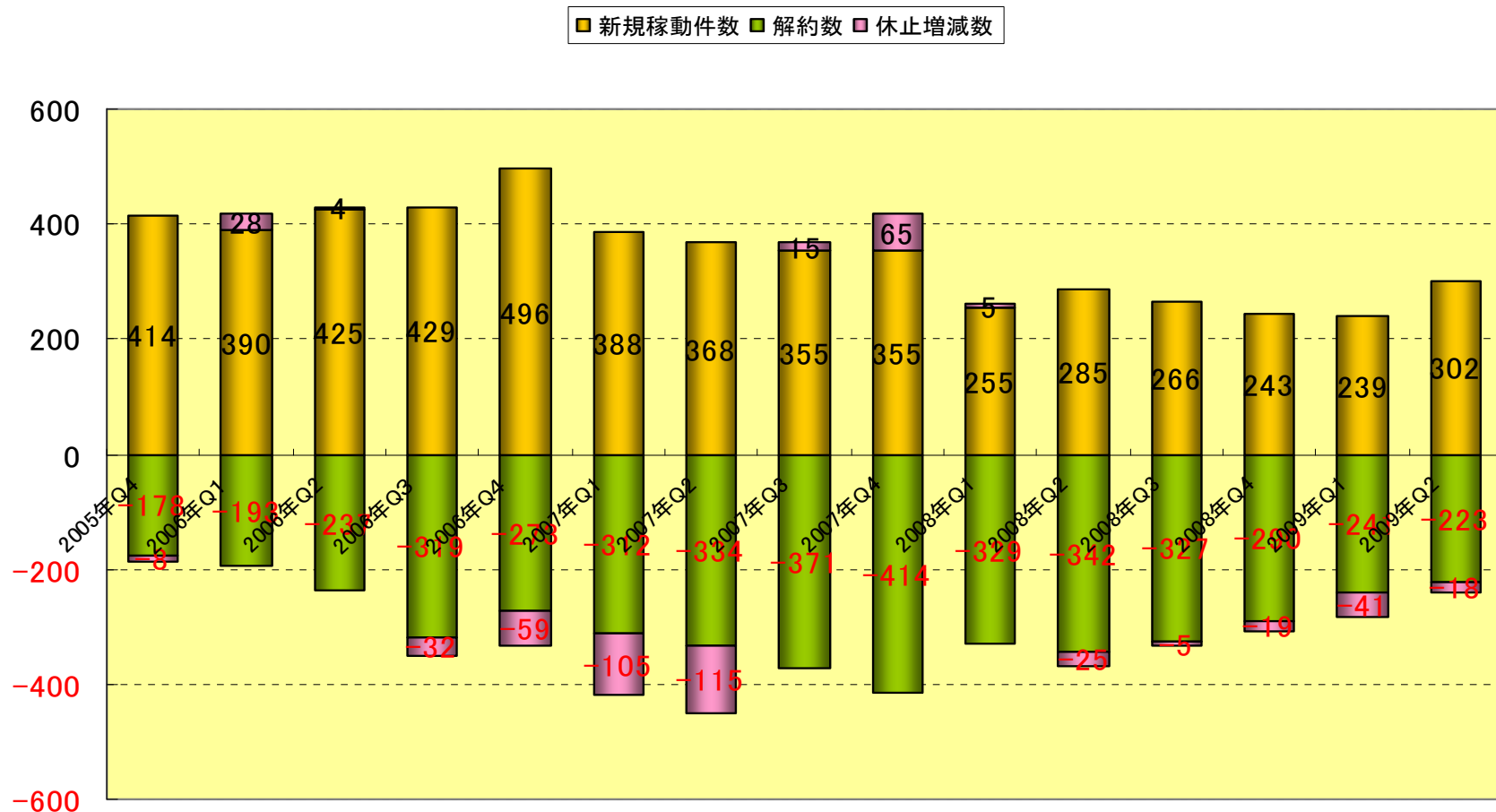
Moba8.netの売上増加に伴い構成比率も伸長。「キャンペーン」売上の中心は金融関連。金商法施行やグレーゾーン金利撤廃、景気後退などの影響があり、2009年Q2は受注ゼロであった。

広告主、アフィリエイトサイト数の推移



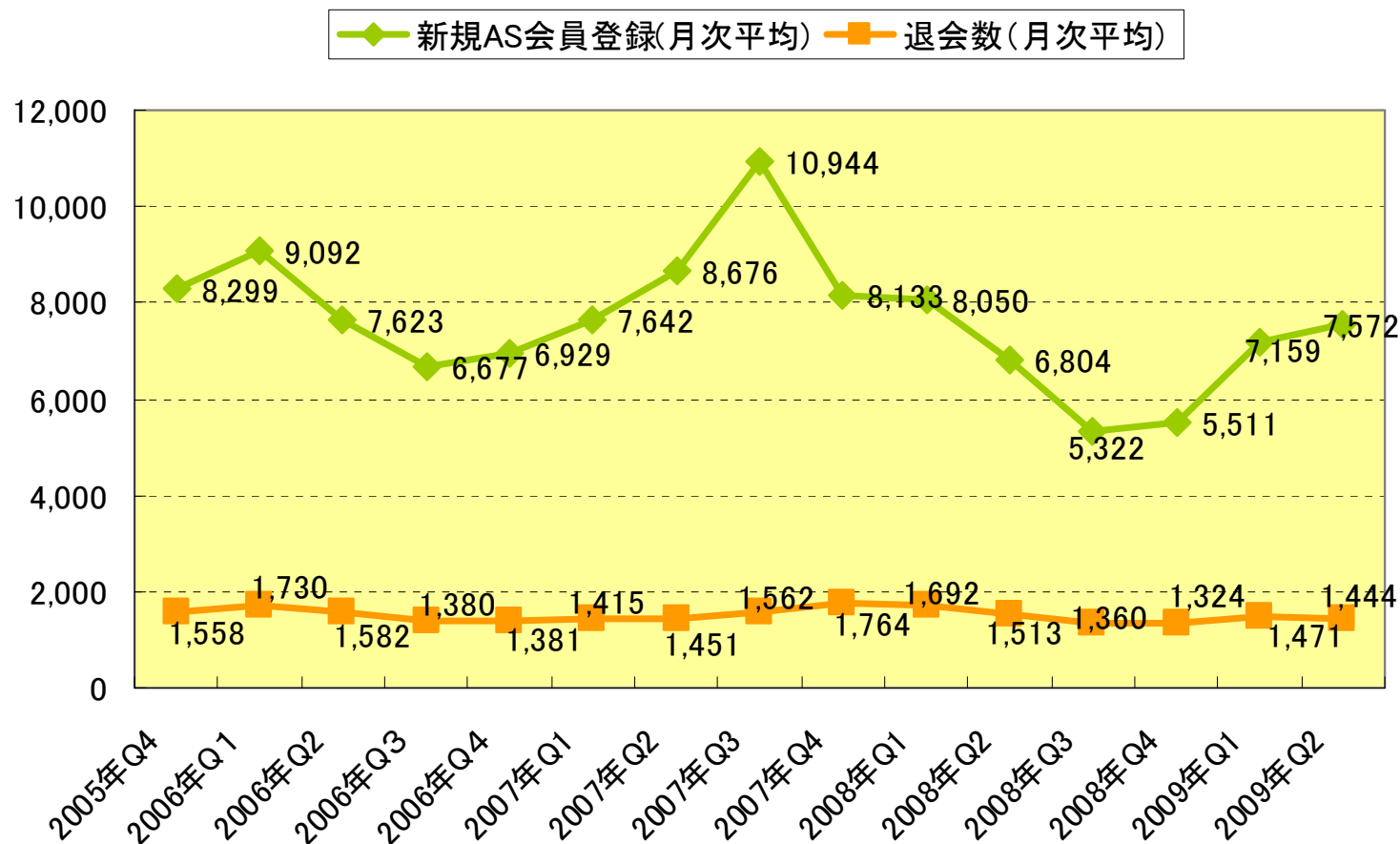
アフィリエイトサイト数は順調に増加している。稼動広告主数については2006年Q4をピークに減少傾向が続いていたが、2009年Q2より、再び増加に転じた。

広告主の新規稼動、解約数の推移



2008年以降、新規稼動広告主がペースダウンしている要因は、「新規広告主の獲得件数」から「質の高い広告主の獲得」に営業の重点を置くように方針変更したため。解約数は減少幅が縮み改善傾向にある。新規獲得も回復基調となり、2009年Q2で300件のペースに回復。

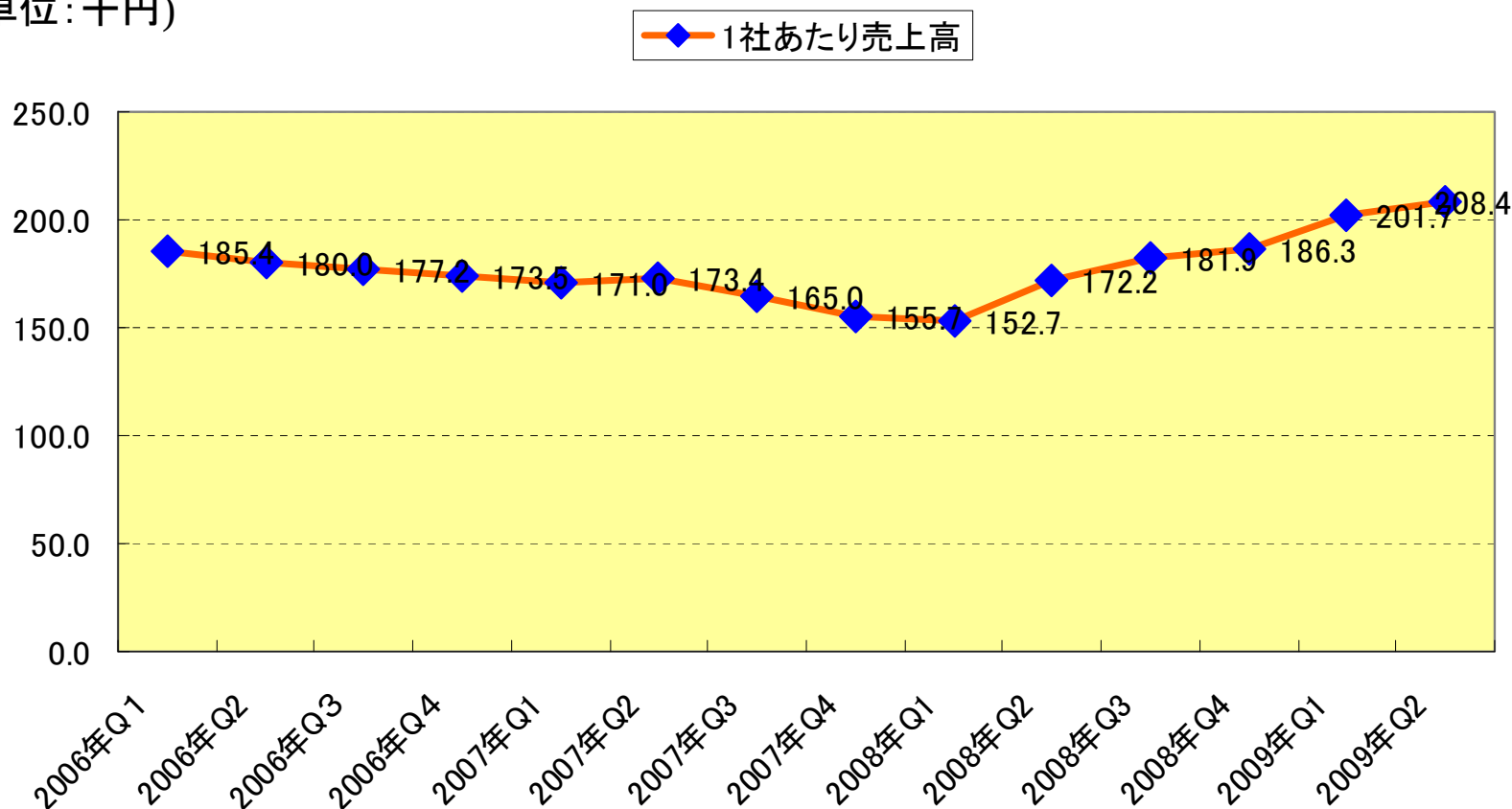
登録・退会数の月次平均推移



サイドビジネス志向の高まりでA8.netの新規AS会員登録が活発化。金融危機以降に登録数が伸び始めた。

1広告主あたり月次売上高平均推移

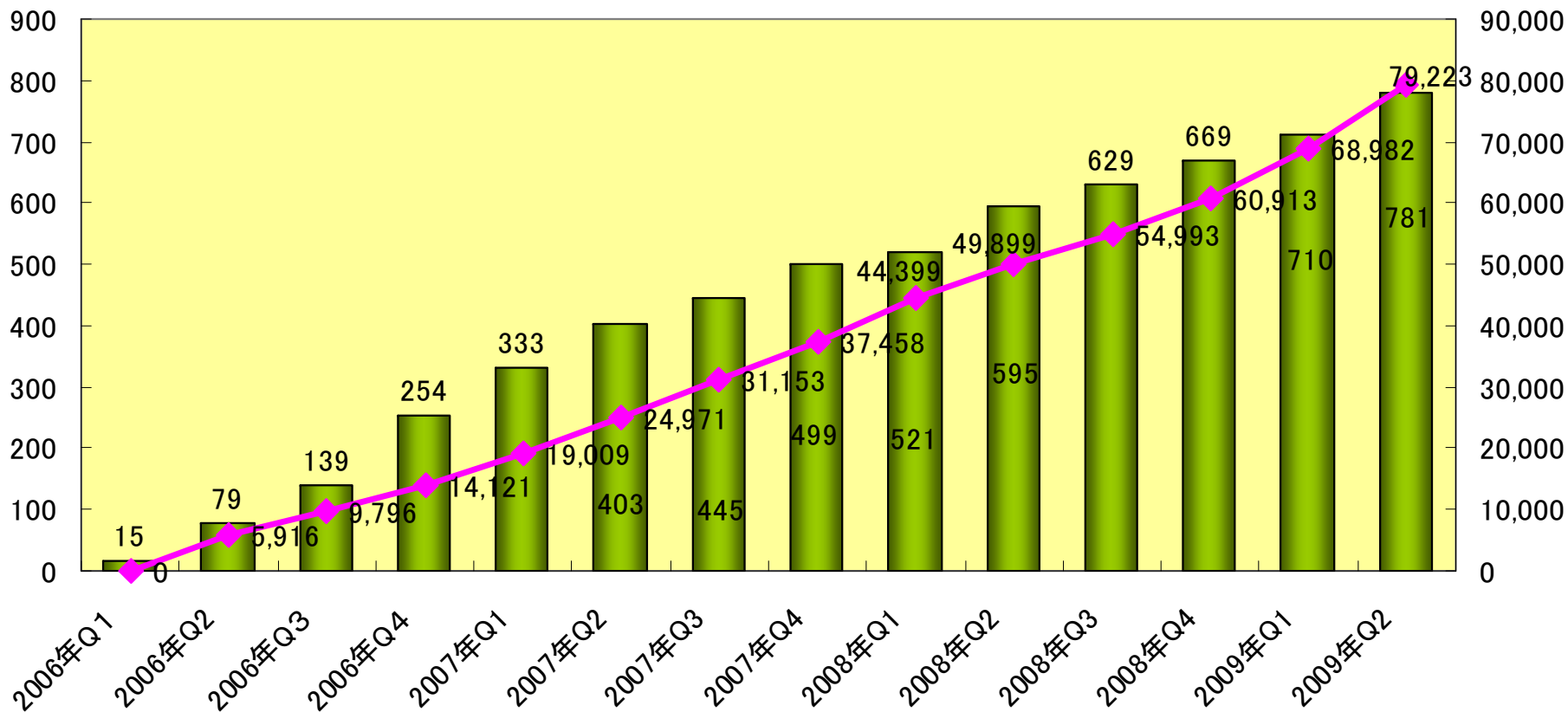
(単位: 千円)



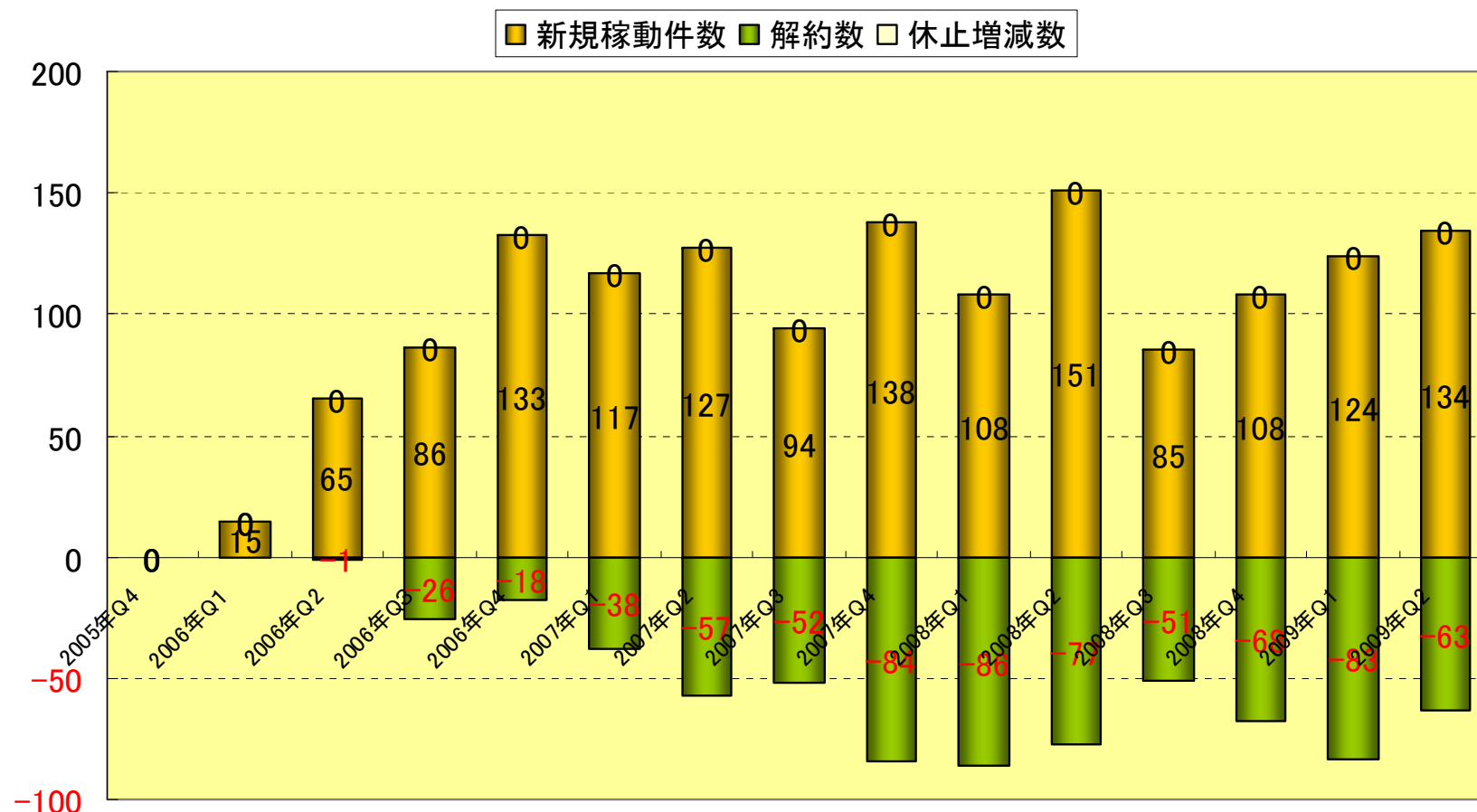
1広告主あたりの売上高が改善傾向にある要因は、個々の広告主で成果が出ているため。

稼動広告主、アフィリエイトサイト数の推移

■ 稼動広告主ID数 ◆ アフィリエイトサイト数

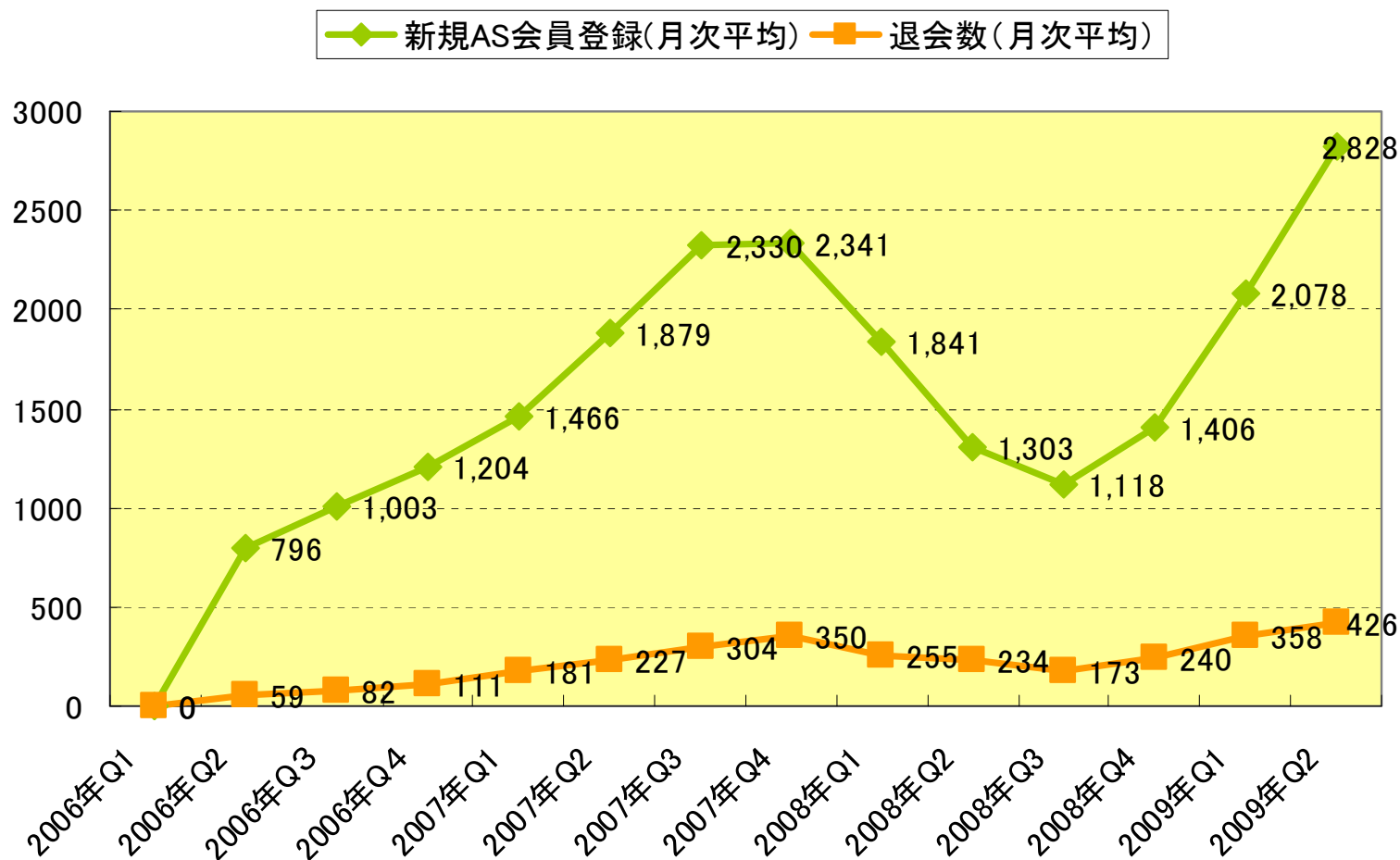


Moba8.netにおいてはアフィリエイトサイト数、稼動広告主数ともに順調に拡大している。今後もモバイルマーケットの拡大に合わせMoba8.netが成長していくことが見込まれる。



Moba8.netの新規稼働広告主は波があるものの増加傾向にある。解約数がやや増加トレンドにあるのは、母数となる稼働広告主が増加しているためと考えられる。

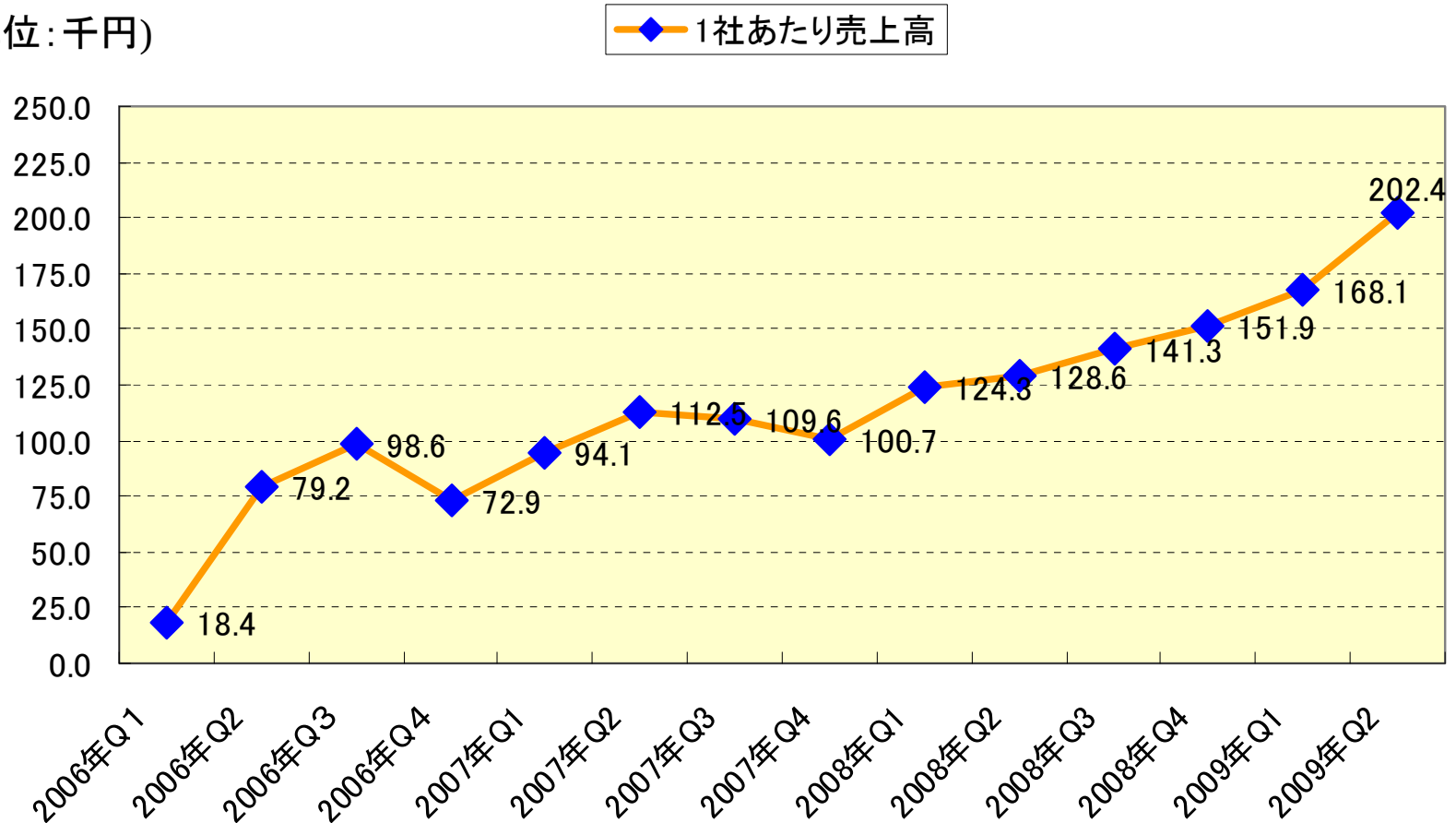
アフィリエイトサイト会員 登録・退会数の月次平均推移



ケータイ利用者を中心にMoba8.netの新規AS会員登録が活発化。金融危機以降に登録数が急増。

1広告主あたり月次売上高平均推移

(単位:千円)



1広告主あたり月次売上高は、個々の広告主で成果が出ているため増加傾向にある。

2009年下半年期の課題

1. A8.netの稼動広告主数の増加傾向を定着させる。
2. 消費者の節約志向やすごもり消費などをしっかりキャッチアップして成果報酬拡大に取り組む。
3. 大型キャンペーンやブランド力のある広告主の獲得を推進する。
4. アフィリエイトおよび広告主に使いやすいシステムの改善をさらに推進する。
5. アドカボなどの新規サービスや自社媒体をさらに拡大させる。

自社媒体一覧

＜携帯向け自社運営サイト＞

- aqubee!(アクビー).....携帯向け検索・ブックマーク共有サイト
- アウケン.....携帯向けディレクトリ型検索サイト
- SEEKENモバイル.....比較情報サイト「SEEKEN」の携帯版
- RANKUNIT.....ランキングポータルサイト
- ベロフリー.....無料サービス情報
- サンプルファンモバイル...無料サンプル情報
- 歌ネットモバイル.....携帯向け無料歌詞検索サービス

＜PC向け自社運営サイト＞

- SampleFan.com.....試供品などの情報サイト
- SEEKEN.....比較情報サイト
- ズバケンネット.....商用サイト専門の検索サービス

参考資料

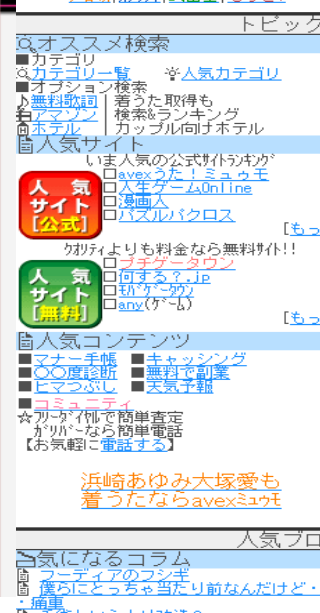
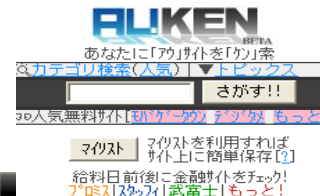
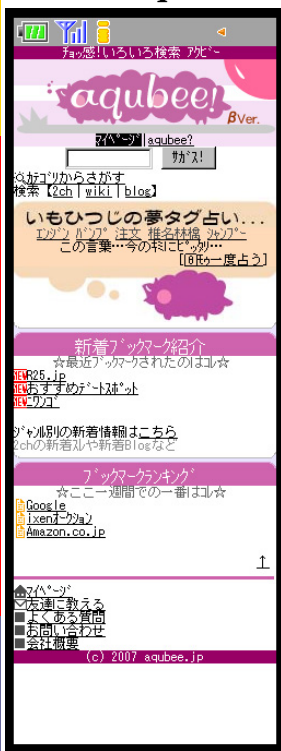
現在展開中の自社媒体

モバイル検索ポータル

Aqubee!

SampleFan.com

サンプル配布会員制サイト



モバイル検索サイト
アウケンauken.jp

歌詞検索

Uta-Netモバイル

経営ビジョン

究極のアフィリエイトマーケティングカンパニーを目指して。

「究極のアフィリエイトマーケティング」とは、最高のアフィリエイトテクノロジーと知識と経験を活かして、広告主、アフィリエイトサイト、消費者の3者間に最大最適なWin-Win-Winの関係を構築することである。

「究極のアフィリエイトマーケティング」を実現することは、広告主にはマーケティングコストの最適化を、アフィリエイトサイトには継続的な収益の最大化を、消費者には消費コストの低下やサービス品質の向上など継続的なメリットの拡大をもたらす。

私たちはこの「究極のアフィリエイトマーケティング」を実現する企業として存在し、ネット時代にふさわしい生産・販売・消費サイクルの構築にかかわり、新しい付加価値を創造し、社会に貢献するものである。

会社概要

■ 会 社 名	株式会社ファンコミュニケーションズ (英文表記:F@N Communications, Inc.)
■ 証券コード	2461(JQ)
■ 決算期	12月
■ 設立	平成11年10月1日
■ 資本金	9億4,090万円(平成21年4月22日現在)
■ 代表取締役社長	柳澤 安慶(やなぎさわ やすよし)
■ 従業員数	160名(平成21年6月30日現在) ※アルバイト含む
■ 本社所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-8 青山ダイヤモンドビル
■ TEL	03-5766-3530(IR)
■ FAX	03-5766-3782

免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになれるようお願いいたします。

記載内容については細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤りやデータのダウンロードなどによって生じた障害などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われないようにお願いいたします。

お問い合わせ先
株式会社ファンコミュニケーションズ
TEL: 03-5766-3530
E-mail: ir-info@fancs.com